

タイプIIIサイト特異的デオキシリボヌクレアーゼ

Cat. No. EXWM-3575

Lot. No. (See product label)

はじめに

明

これは、EC 3.1.21.3 (タイプI特異的デオキシリボヌクレアーゼ) およびEC 3.1.21.4 (タイプII特異的デオキシリボヌクレアーゼ) として現在リストされている酵素と共に、以前はサブサブクラスEC 3.1.23およびEC 3.1.24に別々にリストされていた大規模な酵素群です。これらはATPに□□的な要求がありますが、ATPを加水分解しません。S-アデノシル-L-メチオニンは反□□を刺激しますが、□□的には必要ありません。これらの酵素は特定の短いDNA配列を認識し、認識配列から短い距離で切断します。これらの酵素は、EC 2.1.1.72 [特異的DNAメチルトランスフェラーゼ (アデニン特異的)] またはEC 2.1.1.73の下にリストされている、同□□の特異性を持つ酵素との複合体として存在します。

別名

タイプIII制限酵素; 制限-修飾システム

製品情報

形態

液体または凍結乾燥粉末

EC番号

EC 3.1.21.5

CAS登録番号

9075-08-5

反□

DNAのエンドヌクレオリティック切断により、末端に5'-リン酸を持つ特定の二本鎖断片を生成する

備考

このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法

短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。